



2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 東亜バルブエンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6466 URL <http://www.toavalve.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笹野 幸明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 飯田 明彦 TEL 06-6416-1184
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日
 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績（2019年10月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	6,554	37.2	747	—	787	—	466	—
2019年9月期第3四半期	4,777	△6.5	△301	—	△247	—	△264	—

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 384百万円 (—%) 2019年9月期第3四半期 △377百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第3四半期	204.02	—
2019年9月期第3四半期	△115.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	11,701	8,583	73.3
2019年9月期	11,702	8,293	70.9

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 8,582百万円 2019年9月期 8,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	—	15.00	—	25.00	40.00
2020年9月期	—	20.00	—	—	—
2020年9月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	9.2	800	53.6	840	45.6	610	△14.6	267.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー 社（社名）、除外 ー 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期3Q	2,678,600株	2019年9月期	2,678,600株
② 期末自己株式数	2020年9月期3Q	389,218株	2019年9月期	394,677株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期3Q	2,287,207株	2019年9月期3Q	2,279,269株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年10月1日から2020年6月30日まで)におけるわが国経済は、中国経済や英国のEU離脱の行方など、海外経済の不確実性からくる影響に留意しつつも、企業業績と雇用環境の改善傾向を背景に、緩やかな回復基調の中で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で様相は一転し、内外経済の下振れリスクに十分な注意が必要な状況となっております。

当社グループは、原子力・火力発電所用バルブの製造・メンテナンスを主としたバルブ事業を中核に、鋳鋼製品の製造事業と福島地区での復興・除染事業を展開しております。

東日本大震災の津波による東京電力福島第一原子力発電所事故以降、バルブ事業の主要顧客である原子力発電所(以下、「原発」)向けビジネスが極めて厳しい状況にありますが、さらに、地球温暖化問題から、石炭火力発電所にも不確実性が高まりつつあり、将来のマーケット動向の見極めに大変苦慮しているところです。

このような中、当第3四半期連結累計期間におきましては、関西電力大飯原発4号機、同高浜原発4号機、九州電力玄海原発4号機、同川内原発1・2号機で定期検査工事が完了し売上計上したほか、関西電力美浜原発、四国電力伊方原発などでその他の設備工事売上を計上するなど、原発関連売上を中心に、全体の売上高は65億54百万円(前年同期比37.2%増)となりました。

採算面では、売上高の伸長と、比較的採算性に優れる原発案件にけん引され、営業利益は7億47百万円(前年同期は3億1百万円の赤字)、経常利益は7億87百万円(同2億47百万円の赤字)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億66百万円(同2億64百万円の赤字)と、第2四半期連結累計期間に続き、前年同期比で大幅な増収増益となりました。

報告セグメント別の状況ですが、バルブ事業については、売上高は51億29百万円(前年同期比39.7%増)で、そのうち原発関連売上高が6割弱を占めたことを要因に、セグメント利益は13億64百万円(同239.1%増)となりました。

ほか、製鋼事業の売上高は9億25百万円(前年同期比22.3%増)、セグメント利益は65百万円の赤字(前年同期は1億52百万円の赤字)、除染事業の売上高は4億92百万円(前年同期比38.3%増)、セグメント利益は40百万円(前年同期は48百万円の赤字)となりました。

第1四半期連結累計期間の2019年10月1日に、廃炉関連事業への本格参入を目指し、TVEリファインメタル株式会社を子会社として設立しました。現時点では、情報収集を中心に活動しており、同社の業績は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「その他」に含めており、当第3四半期連結累計期間では売上高11百万円、セグメント利益は25百万円の赤字となりました。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ(新製弁)	1,352	1,539	13.8
	バルブ用取替補修部品	601	877	45.8
	原子力発電所定期検査工事	396	1,031	160.0
	その他メンテナンス等の役務提供	1,320	1,681	27.3
小計		3,671	5,129	39.7
製鋼事業	铸鋼製品	756	925	22.3
除染事業	地域除染等	355	492	38.3
その他	リファインメタル事業	—	11	—
消去又は全社		△6	△3	—
合計		4,777	6,554	37.2

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産残高は117億1百万円で、前連結会計年度末に比して0百万円の微減となりました。主な増減では、仕掛品が5億54百万円、商品及び製品が2億17百万円それぞれ増加した一方で、受取手形及び売掛金が6億63百万円、投資有価証券が1億28百万円それぞれ減少しました。なお、現金及び預金が10億32百万円減少しておりますが、一部当座の余剰資金の短期運用により有価証券が増加しております。

負債残高は31億18百万円で、前連結会計年度末に比して2億90百万円減少しました。これは主に賞与引当金が1億84百万円、未払法人税等が63百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産の残高は85億83百万円で、前連結会計年度に係る株主配当金の支払い、その他有価証券評価差額金の減少がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比して2億90百万円増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は、2019年11月8日に、「2019年9月期決算短信」で公表した通期連結業績予想の売上高90億円、営業利益8億円、経常利益8億40百万円に対し、売上高は72%、営業利益、経常利益については90%以上の進捗となっておりますが、利益については、原発定期検査の上半期集中を要因に、かなり先行している状況から、今後、電力需要が最も高まる夏季のマイナス調整を経て、業績予想に近いレンジに落ち着いていくものと考えております。

しかし、本年1月の四国電力伊方原発3号機運転差し止め仮処分決定、新たな受注損失引当金計上の可能性に加え、新型コロナウイルスの影響など、依然、いくつかの不確定要素を含んでおります。

特に、新型コロナウイルスの感染拡大による業績影響については、主にメンテナンス工事において、影響が出てくるものと想定されます。

事業の性質上、工事そのものが無くなるということはほぼありませんが、工期が変更されることで売上が来期に時期ずれする、或いは、一部の顧客において、感染拡大阻止のため工事現場への入場に規制・制約が設けられつつあって、これにより工事効率が低下し採算性が悪化するなどで業績にマイナス影響が出る可能性があります。

既にこのような状況が生じつつありますが、未だその影響を正確に把握することは困難なことから、現段階においては当初の予想を維持し修正等を行いません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,330,102	2,297,216
受取手形及び売掛金	3,220,959	2,557,186
有価証券	—	1,200,000
商品及び製品	175,556	393,215
仕掛品	1,474,023	2,028,614
原材料及び貯蔵品	560,545	512,386
その他	79,386	97,153
流動資産合計	8,840,572	9,085,772
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	486,355	469,449
機械装置及び運搬具(純額)	442,349	392,359
土地	261,363	261,363
その他(純額)	151,528	135,151
有形固定資産合計	1,341,596	1,258,324
無形固定資産	269,004	245,669
投資その他の資産		
投資有価証券	934,062	805,593
繰延税金資産	255,989	165,769
その他	71,770	151,307
貸倒引当金	△10,724	△10,724
投資その他の資産合計	1,251,097	1,111,945
固定資産合計	2,861,697	2,615,939
資産合計	11,702,270	11,701,712
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	825,976	743,124
1年内返済予定の長期借入金	72,762	60,000
未払法人税等	172,148	108,623
賞与引当金	336,302	151,347
役員賞与引当金	39,799	—
受注損失引当金	451,605	471,919
その他	453,932	620,827
流動負債合計	2,352,526	2,155,842
固定負債		
長期借入金	210,000	165,000
P C B 処理引当金	2,838	2,838
退職給付に係る負債	726,704	694,914
その他	116,895	99,768
固定負債合計	1,056,438	962,520
負債合計	3,408,965	3,118,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	2,012,806	2,012,570
利益剰余金	5,019,994	5,383,744
自己株式	△655,665	△646,596
株主資本合計	8,116,695	8,489,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	193,867	104,207
為替換算調整勘定	1,980	2,645
退職給付に係る調整累計額	△19,498	△13,142
その他の包括利益累計額合計	176,349	93,710
非支配株主持分	261	360
純資産合計	8,293,305	8,583,349
負債純資産合計	11,702,270	11,701,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,777,698	6,554,969
売上原価	4,020,993	4,593,211
売上総利益	756,705	1,961,758
販売費及び一般管理費	1,058,073	1,214,116
営業利益又は営業損失(△)	△301,367	747,641
営業外収益		
受取利息	193	293
受取配当金	27,476	35,745
受取保険金	15,495	46
雑収入	15,910	15,112
営業外収益合計	59,075	51,197
営業外費用		
支払利息	1,113	1,987
為替差損	3,130	4,862
リース解約損	—	4,027
支払手数料	498	504
雑損失	600	190
営業外費用合計	5,343	11,572
経常利益又は経常損失(△)	△247,636	787,266
特別利益		
固定資産売却益	39	—
特別利益合計	39	—
特別損失		
固定資産処分損	606	2,490
投資有価証券評価損	983	346
特別損失合計	1,590	2,836
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△249,186	784,430
法人税、住民税及び事業税	11,621	189,011
法人税等調整額	3,464	128,683
法人税等合計	15,086	317,695
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△264,273	466,735
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△120	98
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△264,152	466,636

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△264,273	466,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111,613	△89,659
為替換算調整勘定	△9,537	665
退職給付に係る調整額	7,628	6,355
その他の包括利益合計	△113,522	△82,638
四半期包括利益	△377,795	384,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△377,675	383,997
非支配株主に係る四半期包括利益	△120	98

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間において、TVEリファインメタル株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年10月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	除染事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,665,202	756,582	355,913	4,777,698	—	4,777,698	—	4,777,698
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,113	—	—	6,113	—	6,113	△6,113	—
計	3,671,316	756,582	355,913	4,783,812	—	4,783,812	△6,113	4,777,698
セグメント利益又は損失(△)	402,514	△152,748	△48,106	201,659	△5,089	196,570	△497,938	△301,367

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△497,938千円には、セグメント間取引消去2,720千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△500,658千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年10月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	除染事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,128,115	925,276	492,315	6,545,707	9,261	6,554,969	—	6,554,969
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,450	—	—	1,450	1,800	3,250	△3,250	—
計	5,129,565	925,276	492,315	6,547,157	11,061	6,558,219	△3,250	6,554,969
セグメント利益又は損失(△)	1,364,960	△65,499	40,103	1,339,564	△25,532	1,314,032	△566,390	747,641

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△566,390千円には、セグメント間取引消去3,374千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△569,764千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、クリアランス金属のリサイクルを主としたリファインメタル事業を行う目的として子会社であるTVEリファインメタル株式会社を設立し、事業を開始しております。

これに伴い、当該事業を報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。